



小さな交流会や対話交流セッションに参加の際は、誰もが気持ちよく参加できるよう、以下のことに留意してください。

- ① 聞いた話は外で話さない、SNS等で発信しない
- ② 相手の話を批判・否定しない
- ③ 誹謗中傷、暴力行為は禁止
- ④ 話す時間を独り占めしない
- ⑤ 聴いているだけでもOK
- ⑥ 営業活動、政治活動、宗教団体などへの勧誘はしない

[参加にあたって]

- マスクの着用は、個人の判断に委ねます。
- 新型コロナウイルスに限らず感染症拡大が生じた場合、政府や自治体・会場から主催者に注意喚起等が行われた際は、会場にて感染対策へのご協力をお願いする場合があります。
- 予期せぬ自然災害の発生等によってやむをえず開催を延期または中止する場合があります。
- 本イベントでは新聞・テレビ等の取材を受け入れる場合があります。その際は参加者の方々のプライバシーならびに場の安心・安全に細心の配慮をします。
- 上記の開催中止や取材等については、前日までに大阪府子ども青少年課ホームページ及びひきこもりUX会議オフィシャルブログにてお知らせします。

※車いすの利用など、配慮が必要な場合は開催市の担当課まで事前にお申し出ください。

●お問い合わせ●

大阪府福祉部子ども家庭局子ども青少年課 TEL:06-6944-9147
<https://www.pref.osaka.lg.jp/o090110/koseishonen/kowakasaichalle/index.html>

- ① 講演会 [10月4日(金)開催]
泉大津市 保険福祉部福祉政策課
TEL:0725-33-1131
- ② ひきこもりUXラウンジ [12月13日(金)開催]
和泉市 市民生活部くらしサポート課
TEL:0725-99-8100

●運営団体● 一般社団法人ひきこもりUX会議とは

ひきこもりUX会議 不登校、ひきこもり、発達障がい、性的マイノリティの当事者・経験者らによって発足。当事者の視点から「生存戦略」の提案・発信を続ける。

info@uxkaigi.jp | <https://uxkaigi.jp/> | @uxkaigi

本事業は、厚生労働省「令和6年度生活困窮者就労準備支援事業費等補助金」及び大阪府「子ども・若者チャレンジ応援自動販売機設置事業寄附金」を活用し、生活困窮者就労準備支援等事業(ひきこもり支援推進事業)及び青少年自立支援事業(居場所づくり事業)として実施しています。

人々が交差し、それぞれの歩みを進めるための
ひきこもりにまつわる合流分岐点



「ジャンクション」

「ひきこもり」をテーマにした講演会、
対話交流イベントを開催します。

ずっとひきこもっていてどうしたらいいのかわからない、
身近な人が「ひきこもり」で心配だけど、どのように接したら良いのかわからないなど、
「ひきこもり」について正解が見えず悩んでいる人は少なくありません。

今年度も、大阪府内で「ひきこもり」をテーマにした講演会と対話交流イベントをそれぞれ開催します。
外からは見えづらい当事者の思いを聞いたり、似たような状況にある人と話をすることで、
ひきこもりの当事者やご家族、支援者それぞれの気持ちに、少しでも変化が訪れるかもしれません。

経験者による講演や参加者同士の交流を通じて、
誰もが安心して生きられる社会づくりのために一緒に考えてみませんか。

講演会

経験者が語る
「ひきこもり」
& 小さな交流会

日時 2024年 10/4 金 13:30-16:30 [開場 13:00]

会場 テクスピア大阪
[大阪府泉大津市旭町 22-45]

体験談と対話交流イベント



日時 2024年 12/13 金 13:30-16:30 [開場 13:00]

会場 和泉シティプラザ
[大阪府和泉市いぶき野 5-4-7]

参加費 どちらも 無料・申込不要

主催 | 大阪府、泉大津市、和泉市
協力 | 熊取町
運営 | 一般社団法人ひきこもりUX会議

詳細は中面へ▶▶

2024年
10/4 金
13:30-15:30

講演会 in 泉大津
講演会 **経験者が語る「ひきこもり」**

不登校、ひきこもりの経験者が、その思いや家族、支援者に望む対応についてお話しします。

外からは見えづらい当事者の思いや、家族や支援者、身近な人ができることや考えてほしい視点について、不登校やひきこもりの経験者で、ひきこもりUX会議共同代表理事の林恭子がお話しします。会の後半では、会場からの質問にもお答えします。

- 日時** 2024年10月4日[金] 13:30-15:30 [開場 13:00]
- 会場** テクスピア大阪 大ホール
(大阪府泉大津市旭町 22-45) [南海本線「泉大津駅」から徒歩3分]
- 参加費** 無料・予約不要
※途中参加・途中退出ご自由に
※気軽にご参加いただくために予約不要としていますが、会場が定める定員に達し次第、入場を制限する場合があります。予めご了承ください。
- 対象者** ひきこもり当事者、ご家族、支援者、関心のある方等、どなたでも
- 定員** 500名

※駐車場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。



登壇者
林 恭子 (ひきこもりUX会議共同代表理事)

高校2年で不登校、20代半ばでひきこもりを経験する。信頼できる精神科医や同じような経験をした仲間達と出会い少しずつ自分を取り戻す。2012年から、“当事者発信”を開始し、イベント開催や講演、研修会の講師などの当事者活動をしている。東京都ひきこもりに係る支援協議会委員/厚生労働省「ひきこもり地域支援センター職員等への人材養成研修事業」委員等。
著書に『ひきこもりの真実－就労より自立より大切なこと』(ちくま新書)他。

15:45~16:30(予定)
講演会后、**「小さな交流会」**
を開催します

会場では、講演会終了後に交流会を開催します。ひきこもり当事者や経験者はもちろん、ご家族や支援者、地域の方など、ひきこもりに関心のある方で集まってみませんか。「こんな状態にあるのは自分だけではないか」「何かできることはないだろうか」と思う方たち同士でお話する中で、気持ちが軽くなったり、つながりが生まれる時間になればと思っています。お気軽にご参加ください。

- ◎講演会終了後、スタッフから交流会の会場へご案内します。
- ◎1時間程度を予定しています。
- ◎途中退出・休憩は自由です。

2024年
12/13 金
13:30-16:30

体験談と対話交流イベント in 和泉
ひきこもりUX

第1部でひきこもり体験談を聞き、第2部で対話交流をする2部制のイベントです。

ひきこもりの当事者同士、ご家族同士、支援関係者同士がまずはリラックスして出会い、自分の思いを話してみたり、ほかの人の話を聞いたりして対話や交流をするイベントを開催します。

- 日時** 2024年12月13日[金] 13:30-16:30 [開場 13:00]
- 会場** 和泉シティプラザ 生涯学習センター学習室4
(大阪府和泉市いぶき野5-4-7) [泉北高速鉄道「和泉中央駅」より徒歩約3分]
- 参加費** 無料・予約不要
※途中参加・途中退出ご自由に
※気軽にご参加いただくために予約不要としていますが、会場が定める定員に達し次第、入場を制限する場合があります。予めご了承ください。

※写真はイメージです。

部	時間	内容	定員	会場
第1部	13:30 14:15	オープニング&ひきこもり経験者による体験談	80名	生涯学習センター学習室4
第2部	14:30 16:15	対話交流セッション 小グループに分かれて対話交流を行います。会場ごとに参加条件・定員が異なるため、 [対象][定員] をご確認のうえ、ご参加ください。		
		ひきこもりUX当事者会 対象 ひきこもり・生きづらさ等の当事者・経験者 定員 40名 会場 生涯学習センター学習室1-A・B		
		ひきこもりUX女子会 対象 女性のひきこもり・生きづらさ等の当事者・経験者 定員 40名 会場 生涯学習センター学習室2-A・B		
		つながる待合室 対象 ひきこもり状態のご家族がいる方、支援に携わっている方、「ひきこもり」に関心がある方(当事者の方も参加可) 定員 80名 会場 生涯学習センター学習室4		
	16:15 16:30	クロージング	80名	生涯学習センター学習室4

非交流スペース
会場 生涯学習センター学習室 3-A

※時間は目安です。当日、内容に変更がある場合があります。 ※2部は途中休憩を挟みながら行います。休憩時に他会場への移動も可能です。
※ひきこもりUX女子会の対象における女性とは、性自認が女性の方を含みます。



第1部体験談スピーカー
高木 信洋さん

阪南市在住の33歳。15歳の時(2007年)より、10年ほどひきこもる。主に福祉と精神分野に関心あり。心のしんどさ、辛さの深まる仕組み、ひきこもる人の内面について考えることが多い。当事者団体『さなぎとど』で活動中。